



## 太陽と海と里山と…自然体の生き方がいいね! 藤沢ライフを楽しみ、 活躍しているひとびと



藤沢に住むひとびとは実に元気。それは藤沢のまちが開放的で、どんな個性も受け入れてくれるから。やりたいことに対して「やってみればいいじゃん」と、ポンと背中を押してくれるから。自分らしくいきいきと暮らしているひとびとを取り上げる。



### キュン! 36 “犬のサーフィン大会”が人気急上昇中! 小室 正則 さん プロサーファー、サーフショップ「マーボーロイヤル」オーナー



17歳でサーフィンを始め、以来、数々の受賞歴を残し、今も現役を続ける“レジェンドサーファー”小室正則さん(68)。早い時期から海外にも進出し、ハワイ名誉市民賞を受賞、日本プロサーフィン連盟の設立に尽力するなど、まさに日本サーフ界の立役者といえる存在だ。自由で快活、パワーあふれる人柄に惹かれ、多くのアスリートや著名人も小室さんの下へ通う。主催する「マーボーロイヤルカップ」は48回を数え、多くのプロサーファーを輩出してきた。そのなかで犬と共に参加する「アニマルクラス」に近年急速に注目が集まっている。「エントリーもこの数年ぐんと増えたね。第50回には鳥なども考えているよ!海や波を愛し、これからもサーフィンを楽しもうという気持ちは尽きないね」と熱く語る。



### キュン! 37 勉強も教える中学硬式野球チーム 田代 栄次 さん 湘南ボーイズ監督

藤沢市石川の名門中学硬式野球チーム。全国優勝は2回。2015年、中日ドラゴンズに入団が決まった小笠原慎之介選手もこのチームのOBだ。1999年より17年、チームを率いるのは田代栄次監督(38)。「うちは素質がある子ばかりが入ってくる訳ではない。雑草のように強い、叩き上げのチームなんです」と意外なことを打ち明けた。チームのモットーは「自主的に、目の前の物事を全力でやる」。「今の子は全体的に受け身。技術よりも精神面を鍛えるのに時間をかけています」。チームの前身は、監督の父がオーナーだった「野球も教える学習塾」。「甲子園を目指してうちに来る子が多いので、進学にはある程度勉強もできない」と、今も野球の練習とともに補講の時間が設けられ、文武両道に励んでいる。



### キュン! 38 “ハワイの神々を彫る”異才のアーティスト ハンセン神谷 さん ティキアーティスト、ボーンカービングデザイナー



一本の原木からハワイの神々=ティキを彫り出す。それがハンセン神谷さん(55)のライフワークだ。チェーンソーとのみでの作業は大胆かつ繊細だ。「作品に込めた魂は、手にした人に必ず伝わります」という神谷さんの元へは店舗、著名人や遠方からも依頼が。2007年にはハワイから来た伝統航海カヌー「ホクレア号」にティキを献上した。ハワイの人々がお守りにしてきた骨の彫刻、ボーンカービングの先駆者としても活動。第一人者、故ジョージ・マイケルの遺志を受け継ぎ、高いクオリティを追求している。

### キュン! 40 競争が苦手なヌタウンギハンター 畑中 将 さん 江の島片瀬漁業協同組合 新将丸



漁師となって18年。畑中将さん(46)は最近、「漁師になってよかった」と実感する。藤沢生まれ、鎌倉育ち。サラリーマンを1年経験した後、縁あって釣り船で働くことに。6年後、江の島片瀬漁業協同組合で刺網漁に就いたが、競争が苦手で、8年前、穴子とヌタウンギ魚を専門にした。ヌタウンギは繁殖能力が弱い。4年で一度枯渇してしまっただが、今は仕掛けを工夫し枯渇するのを防いでいる。オフは専ら山菜摘みやキノコ採り。海と山、藤沢で自然の恵みを満喫するスローライフの達人だ。

### キュン! 39 自給自足で“その人らしさ”が花開く 藤田 慶子 さん 障がい者施設「さんわーかくや」理事長



藤沢市善行の竹林の中に廃材を使って建てられた平屋が、施設のアトリエになっている。米、野菜、塩、梅干し、味噌、陶器…あらゆるものを作り、心身を鍛える。藤田慶子さん(62)は、4人の子どもの不登校や心の病をきっかけに当施設を始めた。「かくやは障がいの有無に関係なく、ここに集うすべての人が支え合う場でありたい」と語る。長男で事務局長の靖正さんは彫刻家でもあり、施設はギャラリーのような雰囲気。こうした場を見に国内外から人が訪れ、交流の輪が広がっている。

### キュン! 41 地域の祭ばやしに情熱を傾ける 金子 年男 さん 下土棚白山神社獅子舞保存会会長



下土棚祭ばやしは、江戸時代から続く古い形を残した祭ばやしで、2000年に藤沢市指定重要無形民俗文化財となった。現在、小学2年生から80歳までの22人が毎週日曜に練習を行っている。会長の金子年男さん(67)は、55歳で退職後、保存会の活動を再開。サラリーマン時代は隣の家の子の顔も覚えられないほど仕事に追われたが、今は自宅前の畑いじりと保存会の活動に励む。「練習は運動と同じで基本の繰り返し。時々飽きちゃうこともあるけどね」と笑う。